

希望の雲

3号

令和4年5月31日(火)

体育大会に向けて

6月9日(木)に行われる体育大会に向けて、10日(火)から昼休みの練習が始まりました。赤組(2組、5組、6組)と白組(1組、3組、4組)で大縄跳びと学級対抗リレーのバトンの受け渡しの練習を毎日交互に行っています。限られた時間の中での練習ですが日を追うごとに体育大会への意識の高まりが感じられています。



昼休みの大縄練習

学年練習

26日(木)の1、2校時には体育大会の学年練習が行われました。1校時は応援座席、開閉会式の隊形の確認や各個人種目や学級対抗リレーの確認が行われました。2校時は学年種目である全員リレーの確認と大縄跳びの練習が行われました。体育大会当日は、最上級生として1、2年生のよき手本となるように、一人ひとりが自分の役割を自覚し、精一杯取り組んでくれることを期待しています。



ラジオ体操の練習

前期中間テスト

	1校時	2校時	3校時
6月16日(木)	社会	理科	国語
6月17日(金)	数学	英語	(学活)

体育大会が終わると翌週には3年生としての最初の定期テストである前期中間テストがあります。今回のテストは5教科ですが、日頃の授業をより一層大切に、家庭での学習も計画的に取り組めるよう努力を続けていきましょう。

長崎修学旅行

22日(日)から2泊3日の日程で長崎への修学旅行に行ってきました。1年次の校外学習、2年次の山梨県道志村への自然教室、鎌倉遠足とすべての校外行事が新型コロナウイルスの影響で中止になったことを思うと予定通り実施できて本当に良かったと感じました。3日間天候にも恵まれ予定通り行動することができました。保護者の皆様にはご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。



平和セレモニー

たか へいわ おし さ しめ こ ん み あ きねんぞう て
高らかに 平和の教え 指し示す 子らと見上げる 祈念像の手

長崎にて 良治

3年生修学旅行

<1日目>

1日目は、朝6時20分に神奈中バス舞岡車庫に集合し羽田空港に向かいました。羽田空港から空路長崎空港へ向かい、長崎空港から観光バスで平和記念公園に行き、平和セレモニーを行いました。修学旅行実行委員のあいさつに続いて学年全員で平和宣言文を読み上げ、千羽鶴を奉納しました。その後、原爆資料館を見学し、観光バスで宿泊先である稲佐山観光ホテルに向かいました。ホテルでは、丸田和男様を講師としてお迎えし、被爆体験講話をしていただきました。丸田さんは当時中学1年生の13歳で、爆心地から1.3Kmの自宅で被爆されました。倒壊した家の下敷きとなり、重傷を負いながらも助かりましたが、近所に出かけていたお母様は亡くなられたそうです。中学校の同期生300人中約100人の人が原爆の犠牲となられたとのことでした。今回の修学旅行に向けて2年生の秋から平和学習を行ってきましたが、実際に長崎を訪れて見聞を深め、平和の大切さをあらためて実感できたのではないのでしょうか。



平和記念公園にて



被爆体験講話

<2日目>

2日目は、宿泊先である稲佐山観光ホテルから観光バスで牧島という島に向かい、ペーロン体験を行いました。ペーロンは、長崎地方で江戸時代から行われている中国由来の舟競争の年中行事です。クラス対抗で3レース行いました。各クラスともに太鼓の音に合わせて掛け声とともに櫂（かい）を一生懸命にこぐ姿が見られました。その後、観光バスで市内に戻り、眼鏡橋周辺から長崎市内班別自主行動を行いました。チェックポイントは出島で、各班とも事前に計画した施設等を見学しました。昼食も各班であらかじめ計画したお店で取りました。予定のルートを経験の関係等で変更した班も見られましたが、おおむね計画した施設等を見学することができ、長崎の文化や歴史に触れることができたようです。



ペーロン体験



眼鏡橋

<3日目>

最終日は、観光バスで佐賀県にある吉野ヶ里歴史公園に向かいました。吉野ヶ里遺跡は、弥生時代の遺構、遺物が発見された遺跡で、当時の住居や物見やぐら等が復元されており見学することができました。その後、福岡県に移動し、大宰府天満宮の参拝、境内の見学の後、福岡空港から帰路につきました。今回の修学旅行実施にあたり、保護者の皆様にはご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。



吉野ヶ里歴史公園